

クラブ ファンタジーだより

No. 35 2009 • 4



た。この喜びと感謝の心を表したいと、クラブファンタジーは学院に三百万円を寄付させて頂きました。

また音楽学部からの要請により本年度から実施されますウイーン音楽大学、ザルツブルク、モーツアルテンウム音楽大学夏期講座への学生派遣制度に「クラブファンタジー海外研修助成金」を設けました。学生たちに出来るだけのチャンスを見付けて研究に励んで頂きたいと願っております。

百年に一度と言われる世界的不況の中、神戸女学院では学生達が平和に勉学に励むことが出来ております。

会長 岡田 瞳美



クラブ ファンタジー賞 (総合成績最優秀卒業)



M126 古賀 博子 (P)
音楽を志す者として、
この様な栄えある賞を頂
くことができ、大きな喜
びを感じております。

B. Bekhterev先生ならびに諸先生方にお教え頂いたことは生涯の宝物であります。

もちろん両親をはじめ多くの方々の支えがあった賜物と、感謝の気持ちでいっぱいです。

神戸女学院音楽部における四年間、芸術として、学問として音楽に専念し深く考えることができ、真に有意義で幸せな時を過ごすことができました

講義のために通った女学院の「あの坂道」、緊張したソロリサイタル、大ホールでの第九・メサイアの合唱の迫力、多くの思い出が詰まっています。

今後はこれらを糧として研鑽を積んで参りたいと思います。本当にありがとうございます。

‘08年12月 音楽学部で長年教鞭を執っていた野崎住子先生が百四歳で天に召されました。学生たちが発的に勉強するよう指導くださり、私の在学中は宿題に頂いた曲全部の歌詞をイタリア語、ドイツ語の辞書で調べて、声を出す以外

昨年五月、二年に一度の
クラス委員会及び新入会員
歓迎会を開きました折、M
69梅舎伸子さんは癌のため

種々ご報告いたしました
ようにクラブファンタジー
が学院、そして若い後輩た
ちのために役立つことが出
来ますのは、会員の皆様か
らの会費、献金、ご奉仕の
おかげでございます。今後
も皆様と力を合わせて参り
たいと願つております。

発行に際してクラブファ
ンタジーが全額を負担いた
しました「煌きの軌跡 大
澤壽人作品資料目録」によ
り、大変喜ばしいことに神
戸女学院が「08年度音楽ク
リティック・クラブ特別賞」
を受賞いたしました。

に毎日が大変忙しいことで
したから、本誌に追悼文を
書いて頂いた先輩、石井瑞
璃子先生の文を読み、全く
違うことに大変な驚きでし
た。そして声楽を学ぶ日本
人があまり勉強することの
ない英語の歌い方を丁寧に

思われますのに神戸垂水か
らお嬢様に車で送つて頂いて
て出席くださり、ご帰宅は
タクシーでした。残念ながら
ら二ヵ月後ご逝去の報に接
し、この責任感にみな感動
致しました。

クラブ ファンタジーだより

音楽学部10周年記念

米国演奏旅行

音楽学部長 澤 内 崇

音楽学部は二〇〇六年に開設100周年を迎えたことを記念し、以下の事業を行いました。

①音楽学部100年史誌刊行

(若山晴子編)

②100周年記念音楽会
(ベートーヴェン第九交響曲公演等)

③舞踊専攻の創設

④ミュージック・クリエイション専攻の創設
(旧作曲専攻の発展的改組)

Education Exchange) の精力的な働きにより、二〇〇八年九月にJの演奏旅行を実現することができました。(日程、渡米メンバーは別表参照) 在米中の私たちに対するKCC-JEE のドフィン会長をはじめ、多くの会員、協力者の方々

の献身的なサポートは完璧で、全日程に亘る車による送迎、歓送迎パーティー、食事の手配、練習場の確保等々、まさに至れり尽くせりの心配りをしていただき心温かいものでした。しかし改組

翌日シカゴに移動。十二日にはシカゴ中心部にある第四長老派教会で二回目のコンサートを持ちました。この教会は歴史を感じさせる莊厳な教会で、ヨーロッパのように音楽監督がいて、

今は本当に大勢の方々に会で全員が紹介され、和気あいあいの中昼食を共にし、いよいよ最後のコンサート。那須先生の御自宅の隣にあられるスコーキー公共図書館ホールが会場でした。このホールの音響は教会とは正好対のデッドな状態で、ゲネプロの時お互いに聞き合

トともなると、全員かなり余裕を持ち演奏することができます。しかし改組

を開けました。豊かな緑に囲まれた全面ガラス張りの(ホツ)。石造りの大空間素晴らしいホールで、日暮時は、時間の経過と共に周りの景色が刻々と変化して、とても幻想的な雰囲気の中進んでいました。そんな中、温かい聴衆につつまれ、

出演者一同気持ち良く演奏することができます。終演後も多くの方々との交流もあり、幸せなスタートを切ることができました。

翌十三日はKCCの理事会で全員が紹介され、和気あいあいの中昼食を共にし、いよいよ最後のコンサート。この演奏旅行を支えてくださったKCCの皆様に心から感謝すると同時に百三十年以上に亘って培われてきた米国と神戸女学院の国境を超えた交流がこれからも続していくことを強く願つてお

てきました。しかし改組

米国への演奏旅行が計画されていたのですが、当時米国を襲つた巨大ハリケーンの影響で延期になってしまいました。しかし改組

実は記念事業として米国への演奏旅行が計画されていました。特に学生四人は全員ホームステイさせていた

だき心温かいものなしの中、リラックスした状態で演奏に臨むことができました。

さて演奏会ですが、九月九日、ミネアポリス・セン

KCC-JEE(Kobe College Corporation-Japan

トホールのマカレスター大

学宗教センターホールで幕を開けました。豊かな緑に囲まれた全面ガラス張りの(ホツ)。石造りの大空間素晴らしいホールで、日暮時は、時間の経過と共に周りの景色が刻々と変化して、とても幻想的な雰囲気の中進んでいました。そんな中、温かい聴衆につつまれ、

出演者一同気持ち良く演奏することができます。終演後も多くの方々との交流もあり、幸せなスタートを切ることができました。

翌十三日はKCCの理事会で全員が紹介され、和気あいあいの中昼食を共にし、いよいよ最後のコンサート。この演奏旅行を支えてくださったKCCの皆様に心から感謝すると同時に百三十年以上に亘って培われてきた米国と神戸女学院の国境を超えた交流がこれからも続いていることを強く願つてお

クラブ ファンタジーだより

〔訪米スケジュール〕

9月7日(日) 関空12:50発～デトロイト

13:35発～ミネアポリス14:30着

ホテル、ホームステイ先に

9月8日(月) 練習日 夜歓迎パーティー(ドフィン会長宅)

9月9日(火) 15:00 ~ 17:00 ゲネプロ

19:00～21:00 音楽会①(マカレスター大学)

9月10日(水) 移動日ミネアポリス～シカゴ

ホテル、ホームステイ先に

9月11日(木) 院長、澤内、那須姉妹宅訪問

第4長老派教会視察 市内観光

夜 シカゴ領事館晩餐会

卷之三

(教昌) 澤内 崇(Co)

斎藤 言子(Vo) M94 研生修了

佐々 由佳里(P)

(学生) 罗田 宝里(Vo) M122

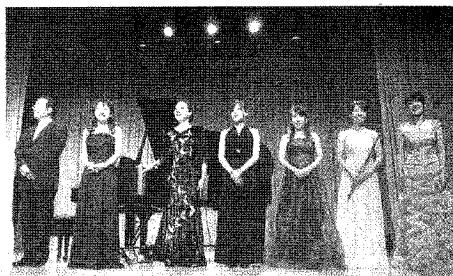
三浦 夏宗(P) M123 院修了

田中 淳絵(F1) M123院修了

由村 有美(伴) M124

The Chicago Shimpo

A Fruit of the earliest US-Japan Friendship
Vol. 50 No. 51 December 28, 1998 100th Anniversary



From left: Takashi Sawauchi, Yukari Sassa, Kotoko Saito, Yumi Nakamura, Natsumi Miura, Hiroe Tanaka, and Minoru Okada

The Department of Music of Kobe College in Japan commemorated its 100th anniversary and held three concerts in the Midwest at Macalester College in St. Paul Minnesota, Fourth Presbyterian Church in Chicago, and Skokie Public Library.

In 1873, Eliza Talcott and Julia Dudley, who graduated from the Rockford College and became teachers, were sent to Kobe by the American Board of Commissioners for Foreign Missions. It was just five years from the Meiji Restoration or the end of samurai society.

Takayoshi
See page 2,
Kobe College

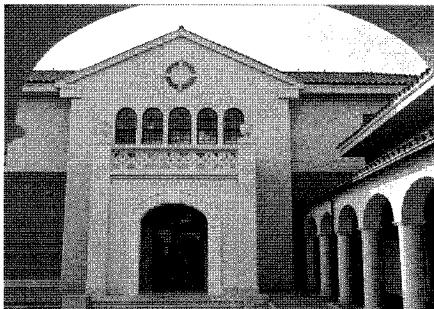
神戸女学院大学に入学して、あつという間の四年間でございました。卒業演奏会も終わり学生生活も残り僅かとなつた時、とても寂しく思いました。季節の移り変わりを身近に感じることが出来た学び舎、少人数クラスで生徒一人一人と向かい合い、熱心に授業をして下さった先生方、演奏することの喜びを実感できたソロリサイタルなどの充実したカリキュラム、恵まれた環境の中で音楽を学べ、有意義な学生生活を送ることが出来ました。また楽しい時は共に笑い、辛い時は共に励まし合つてきた、掛け替えの無い大切な友人にも出会えました。大学生活での思い出や経験すべてが私の財産です。尊敬出来る素晴らしい先生方や素敵な友人暖かく励まし支えてくれた業後も頑張つていきたいと思います。

卒業にあたつて

お慶び

クラブ ファンタジーだより

昨年の九月に無事エミリー・ブラウン記念館がオーブンいたしました。



私が指導しております舞踊専攻のためのダンススタジオを始め、ゼミ室や卒業生の方の寄付によって建てられたことから、その方の在学中のニックネームからつけられた「めじラウンジ」というすばらしい憩いの場を含んだ建物です。舞踊のスタジオは二つあり、大きい方のAスタジオでは

百名程の観客の前で簡単な公演をすることができる機構を備えています。

日本の場合、ヨーロッパ諸国などに比べて人前で発表するということの中に必要な気負いがあり過ぎるところを感じていた私にとって、この様な場所で気軽に学生達が踊つたり、振り付けをしたものを見せる空間を大学として有することの意味は多大なことであると確信しております。

オープニングセレモニー

の時の御挨拶でも触れさせて頂いたことですが、昨今メディア等で取り沙汰されている中国のコンテンポラリーアートへの投資目的とされる動きを眺めておりまし、バブル時代に世界中の名画を買い漁った日本の姿を垣間見ると同時に、そのような考え方や価値観こそがいかに芸術というものの

エミリー・ブラウン記念館開館に寄せて

音楽学部 舞踊専攻教授

島崎

徹

ンチの言葉の意味がもう一度認識される時代へ向つて教育は再出発しなければなりません。

舞踊というものは確かに、あまり生産性の高いアートフォームではありません。

しかしだからこそ投資の目的にされたり、その純粹さを失う方向へ向けさせられたりすることが少なかつたアートフォームとも言えるのです。舞踊専攻の学生を見てみると、一人一人の中に、これから時代の中できつと再認識されるであろう大切な、しかも言葉では言い表わすことができない何かを感じます。それを彼女達が大切に守っていくことができるようアシストしていくには、沢山の方々の助け、そして環境も必要です。この度のエミリー・ブラウン記念館の建設は、

は見えない何か、言葉には言い表わせない何かを大切に守っていくことに、教育の意味を見出す大学であるとすることの意思表示であると私は受けとめています。だからこそこの建設にご尽力頂いた多くの方々に心より感謝させて頂くと同時に近い将来巣立つていくであろう学生達の健康と幸福を願わざにはいられません。



本来あるべき姿を歪めているか、そしてそれに気付くことなく過ぎていく社会が、いかに病んだ要素を含んだものに変つててしまうかということを考えずにはいられません。「美しさは私の絵の中にあるのではあります、それを見る人の心の中にあるのです。」と

神戸女学院がその様な目に

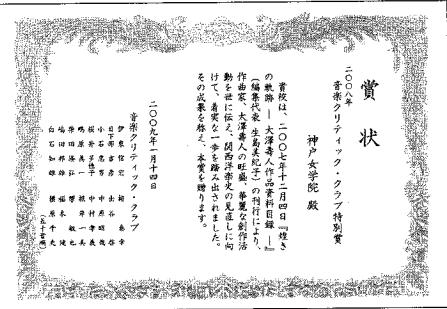


ファンタジーだより クラブ ファンタジーだより

この度はおめでとうございます。受賞の経緯と、どのようにお感じになられたかをお教え下さい。

この度はおめでとうございます。受賞の経緯と、どのようにお感じになられたかをお教え下さい。

この賞は関西在住の音楽評論家でつくる「音楽クリティック・クラブ」が主催する音楽賞で、毎年、音楽クリティック・クラブ賞、音楽クリティック・クラブ奨励賞が贈られます。二〇〇八年度は特に、満場一致で神戸女学院に特別賞が贈られました。その対象となつた『煌きの軌跡—大澤壽人作品資料目録』の編集代表を伺いました。



アンタジー支援のもとにこ

白崎裕子、M120 増永智子、M121 高野雅子、M122 田中聖子
清水裕子、M123 田中聖子

夏に神戸女学院に寄贈なさり、学院は「大澤壽人遺作コレクション」と名づけて保管しています。その中心は二万枚を超す自筆譜と関連譜ですが、私たちは整理と目録編纂のためのチーム

事にスポットが当たり、しかも権威ある方々が評価して下さったことが非常な喜びでした。大澤先生は段ボール四十三箱分にも及ぶ資料（自筆楽譜・プログラム・ポスター・演奏会評切り抜き・創作ノート・書簡・写真・愛用の指揮棒などを含む）を遺されました。ご遺族はすべてを二〇〇六年

神戸女学院 2008年度「音楽クリティック・クラブ特別賞」受賞 『煌きの軌跡—大澤壽人作品資料目録』に対する

現在の状況をお教え下さい。

極的に考えねばならない、次代の音楽家を育てる生き

た教材として活用すべきであるし、研究のセンターハー的役割を自ら発信していくべきであると思います。

演奏会や講演などはあります。

子化を進め、外部からの閲覧希望や数多くのコピー依頼に応じています。これら の仕事を通じて痛切に感じることは、今再び脚光を浴びる大澤先生の資料を扱う責任の重さです。二十世紀前半の日本の洋楽史は大澤研究が進めば大きく書き換えられることがあるでしょう。私たちはこの貴重な資料の活用を学院内部から積

して感謝しております。

目標の完成によって大澤先生の多彩な創作活動の全貌が明らかになり、同時に演奏や研究への手引きとして目録は実際的な役目を果たしています。私たちはこの第一期の目的を達したので、次の段階に入りました。

同様の講演を、六月大阪朝日カルチャーセンター、十一月西宮市大学交流センターで行います。よろしくお願いします。

講演：『煌きの軌跡—大澤壽人の音楽と生涯』
講師 生島美紀子 M92
二〇〇九年七月三日
(金) 十三時
めぐみ会館

演奏会：神戸女学院所蔵資料による「大澤壽人の夕べ」

詳細に調査して、クラブファンタジー支援のもとにこ

と目録編纂のためのチーム

の目録を刊行しました。そして「大澤の創作活動の広がりを知る上で、今後の基礎文献となる著作である」と評価され、賞を頂いたという経緯です。刊行時に全額支援して下さったクラブ・ポスター・演奏会評切り抜き・創作ノート・書簡・写真・愛用の指揮棒などを含む）を遺されました。ご遺族はすべてを二〇〇六年



次のように予定しています。

二〇〇九年十二月十六日(水)十九時
兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
『煌きの軌跡—大澤壽人の音楽と生涯』
ホル

追

悼

名譽教授

野崎住子先生



私の事を覚えていて下さい
り、筆談でお話が出来まし
た。

在学時代、私は「神出鬼
没の音さん」でしたが、歌
う事は大好き、でも自分で

辞書を使って勉強した事は
なく、先生がイタリア語も
ドイツ語も全部訳して説明

下さいました。私はそれを
覚えてひたすら歌つるもの
です。病気で長く入院した

時もレッスンの補講をきち
んとして下さいました。何

しろ田舎から出て行つた氣
まま娘は青春を謳歌して

いましたが、声楽のレッス
ン週二回だけはサボらず、
大変楽しく、先生の怒られ

たお顔は覚えておりませ
ん。時間いっぱいの充実し

た授業でした。私ほど先生
にお手数をかけた生徒はい
なかつたと思います。夏休

みに帰省している時に、「お
休み済んだら帰つていらつ
しゃい」とお手紙や電報を

いたしました。母も先生の優
しさに感謝し、「一生懸命や
らないと先生に申し

クラブ ファンタジーだより

野崎住子先生
(香川県音楽連盟会長)
M 63 石井瑠璃子
(香川県音楽連盟会長)
文学館からの通路を音楽
館へ降りると、野崎先生の
お部屋から、ピアノの音が
聞えています。寮生の私は
ずつと一時間目の授業でした。
ベルが鳴るのを待つて
ノックしますが、先生は後
から来られたことは一度も
ありませんでした。

先生の悲しい報を伺つた
時、この情景が脳裏をかす
め、分かつていながら「嘘
でしょう?」の言葉が入り
交じりました。

二〇〇六年十一月、岡田
晴美先生とご一緒に野崎先
生にお目にかかり参りました。
永い間お目にかかりつ
ておりませんでしたのに、

終戦後、現実に音楽の世
界に浸り、他の音大卒業生
の方々のお話を伺つた時、
私は在学中先生に八年間分
教えて頂いたと痛感いたし
ました。

卒業してからは先生が退
官なさる迄、毎月お家へ
レッスンに伺つていまし
た。「卒業してから本気に
なつたわね」と言つて下さ
いました。自分が教えるよ
うになり、生徒には自分で
勉強するよう指導し、先
生のお顔を思い出しながら
、教えて頂いた沢山の工
チュード、曲目のお陰で多
くの受験生徒を送り出すこ
とが出来ました。

手に動くことはなさらない
完璧な方でした。私も年を
経る毎に尊敬の念が深まる
ばかりです。思い出せばき
りがありません。

先生安らかに：
西 明美先生
澤内 崇先生
若本 明志先生
一万円
一万円
五万円

ご 寄付

ル・トレエフル
(めぐみ会大阪地区有志)
以上四件のご寄附を頂
きました。

厚く御礼申し上げます。

永眠会員

名誉教授
M 43 野崎住子先生

M 58 笹石廣片梅稻藤中村伊佐子
M 64 69 86 102 56 53 研究
M 47 47 60 69 86 102 56 53
M 53
M 21
M 20
M 19
M 18
M 17
M 16
M 15
M 14
M 13
M 12
M 11
M 10
M 9
M 8
M 7
M 6
M 5
M 4
M 3
M 2
M 1
M 0

西 明美先生
澤内 崇先生
若本 明志先生
一万円
一万円
五万円

クラブファンタジーから
花料として五千円をお送りさ
せていただいております。ク
ラス委員は同級生の計報を
理

クラブ ファンタジーだより

クラブファンタジー「コーカスへの誘い」

クラブファンタジーコーラスは
昨年二十五周年を迎える、桜咲く美
い日本の「ソングミミズク」二公

ジーローラスへのお誘い
バート・マーテル「女声合唱組曲」等に取り組んでいく予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

輩後輩をお迎えし温かい雰囲気の中、「記念の集い」を開催致しました。これを機に新メンバーが増えた事は大きな力となりました。今後も技術的な向上を目指し益々楽しい交流が出来ればと思っております。

今年度よりM87八木蓉子さんに指導をお願いする事になり「スタ

指導	日時	M 87.8.木
第二・第四	十時三十分～十二時	金曜日
甲東教会	阪急甲東園下車すぐ	お問い合わせ
場所	甲東教会	M 80 黒川 梅子
お問い合わせ	阪急甲東園下車すぐ	梅子



関東支部だより

M98 大久保まりこ

‘08年度総会（5月30日、日暮里サニーホール、120名出席）では、総会後、音楽学部学科長澤内崇教授、および東京音楽大学釜洞祐子教授（M97）をお迎えして、先生の声楽曲を中心とした“作曲家澤内崇教授演奏会”が開かれました。ご自身の指揮、伴奏、お話を交えての独唱・合唱に会場は感激の拍手に包まれました。今年は、より広い会場にて、同窓生によるコンサートを開催致します。

会員、お友達、ご家族お誘いあわせの上、多数の
ご来場を願っております。

日 時 5月29日(金) 午後1時～
場 所 牛込篠原区民ホール
係



☆公開講座音楽教室

専攻以外の楽器や声楽を始めてみませんか。めぐみ会館では音楽学部卒業生講師による個人レッスンを行っています。受講生は幼児から大人までの一般の方々に加え、音楽学部卒の方もいらっしゃいます。秋には楽しい発表会を催し、岡田山アンサンブルや講師の演奏、茶話会で盛り上がります。是非どうぞ。

★社会活動・ネットワーク

全国各地から、ピアノ、ヴァイオリン、声楽などの指導のご希望が寄せられます。自宅や出張レッスンをなさっている先生方、活動提供者としての登録をお願いいたします。

★集会室利用のご案内

めぐみ会館一階の集会室には、ヤマハピアノS6Aが設置されています。ミニコンサート、発表会、リサイタルの練習などに是非ご利用ください。

以上、詳細、お問い合わせはめぐみ会事務所まで。TEL〇七九八(五二)三五四五
<http://www.megumikai.or.jp> もご覧下さい。

2008年度クラブ ファンタジー主催公開レッスン

2008年6月7日(土) 午後1時～4時 めぐみ会館

講 師:ボリス・ベクテレフ (Boris Bekhterev) 先生

1. ブラームス	六つの小品 Op.118	P 中川 寛美 (124)
2. ショパン	プレリュード Op.28 No.1, 16～24	P 大澤 裕子 (107)
3. チャイコフスキイ	ピアノ三重奏曲 イ短調 第1楽章	P 中川よう子 (89) Vn 板谷真以子 (115) Vc 黒田 育世 (115)

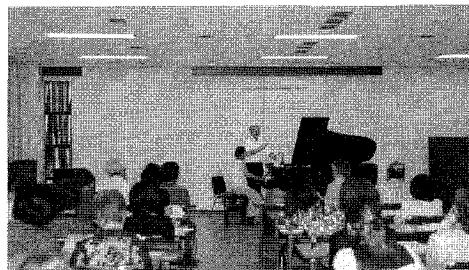
ボリス・ベクテレフ先生の公開レッスンに参加して

アマチュアチェリスト 波多野 敏巨

チャイコフスキイのピアノ三重奏曲は、演奏が難しいですが、アマチュア演奏家としては一度は取組んでみたい、かねてより興味のあった一曲でした。公開レッスンの案内をもらい、日頃一緒にアンサンブルを楽しんでいる仲間数人 (Pf 1人, Vn 2人, Vc 2人) と参加させてもらいました。

ピアノ独奏のレッスンでは、曲想にあったテンポの選択や、音の強弱をもっとつけて常に歌うようにという指導により、演奏が見違えるように変化しとても感動しました。私達が最も期待していたピアノ三重奏曲でも、強弱を強調されており大いに参考になりました。合わせておられたVn, Vcも見事で、先生の「ヴァリエーションも省かずに」という言葉は、私達にも重い一言でした。

「参加して良かったね」と言いながら、樹木の生い茂った岡田山の坂道を下り、駅前の喫茶店でケーキセットを味わい、満足して帰りました。いつかこの曲に取組む日がくれば良いなと思いながら。



音楽学部公開講座公開レッスンのお知らせ	登録ご希望の方は、卒業回数、住所氏名と希望の連絡方法をお書きの上、左記宛、葉書でお申し込み下さい。 • メールアドレス • ファックス番号 • 郵送
----------------------------	---

尚、音楽学部のホームページに情報が掲載されていますので
ご覧下さい
音楽学部ホームページ <http://www.kobe-c.ac.jp/musicdp/>

M 101 川上 潤子

2009年度
クラブ ファンタジー主催公開レッスン

2009年6月6日(土) 午後1時～4時 めぐみ会館1階集会室

1. ヴェルディ 歌劇「ドン・カルロ」より Vo 畑 友実子(126)
世のむなしさを知る神
2. ビゼー 歌劇「カルメン」より Vo 神田 美幸(113)(専114)
もう恐れはせぬ
3. ヴェルディ 歌劇「仮面舞踏会」より Vo 鹿島 満美(104)(研生)
あの草を摘みとって

聴講料: 1,000円

講 師:マルチエッラ・レアーレ先生

問い合わせ先: M96 片上のぞみ

マルチエッラ・レアーレ先生

イタリア人を両親にアメリカで生まれる

カリフォルニア州サンタバーバラ市で、ロッテ・レーマン女史に師事

ドイツ、ミュンヘン音楽大学でも学ぶ

15才の時「ラ・ボエーム」のミミでオペラにデビュー、世界の主な歌劇場で P. ドミンゴ、J. カレーラスなどと共に演じ主役を務め、「蝶々夫人」「トスカ」は300回以上出演

新国立劇場最高コーディネーター

東京芸術大学、大阪音楽大学客員教授を歴任し、2009年より国立音楽大学、洗足音楽大学客員教授

2008年度 後援演奏会

1. 津田安紀子ピアノリサイタル(116P)(117専)	4月13日	21. Vivava Opera Company vol.14	9月20日
2. 岩田朋子ピアノリサイタル(100P)(研生)	5月6日	ヘンデル作曲オペラ「トロメーオ」	
3. 長畠紘子ピアノリサイタル(121P)	5月10日	山田 愛子(120Vo)(院4)	
4. チェロとふたり 黒田 育世(115Vc)	5月20日	22. アンサンブルコロール第5回定期演奏会	9月26日
5. 宮 貴子ピアノリサイタル(104P)	5月31日	中村 公美(120Kb)(院4)	
6. Lumière21 vol.8 小林 春菜(117P)(院3) 西脇 恵子(118P)(院3)	6月4日	23. 中国・四国の作曲家2008in広島 ～平和と祈りのメッセージ～<合唱と室内楽の祭典>	10月4日
蜷川 千佳(119P)(院3) 革島 玲奈(119P)(院3)		植野 洋美(110Co)	
増永 淑子(118P) 増永 智子(120P)		24. 大塚紀子ピアノリサイタル(108P)	10月10日
松川 峰子(120P) 小林 里佳(117P)(院1)		25. 歌とピアノで聴くフランス音楽の響き	10月19日
7. 片上のぞみピアノリサイタル(96P)(研生) ～初夏の香りを調べにのせて～	6月14日	竹田 景子(123P)(院7) 津田 佳子(122Vo)	
8. 浅野令子ピアノリサイタル(121P) ～ボーランドの作曲家による前奏曲をめぐって～	6月26日	26. おひるまピアノクインテット	10月26日
9. 谷口敦子ピアノリサイタル(106P)	6月30日	河合 由夏(118P)	
10. 杉本 好フルートリサイタル(122Fl)	7月4日	27. SoloとDuoの会 ～井沢利とその門下生～	10月26日
11. バイオオルガン×コントラバス ～聖なる調べと永遠の名曲集～	7月13日	小山 隆子(90P) 松田真理子(91P)	
中村 公美(120Kb)(院4) 早野紗矢香(120Or)		大井 千世(96P) 氏田 敬子(101P)(研生)	
12. パリの夕映え ～室内楽の愉しみ～	7月17日	松本素矢子(101P) 長谷川麻由子(106P)	
杉野 和世(96P) 前田 綾子(111Fl)		安倉 由紀(97P) 夏川美知子(97P)	
13. ル・トレエフル チャリティコンサート vol.9 長瀬まどか(125Vo) 大上 結歌(125P)	7月25日	28. 韶の会 第17回作品発表コンサート	10月30日
東城 彩香(125Vn) 松本 佳苗(124P)		丸尾喜久子(93Co) 田林須美江(96Co)	
中村 友美(124P) 田中 聖子(123P)		木村三奈子(96Co) 大倉 恭子(102Co)(研生)	
清水 裕子(122Vo)(院7) 北田 真維(121Fl)		大野 和子(104Co)(研生) 竹家富紀子(106Co)(研生)	
荒田 祐子(97Vo)(研生)		29. 中出悦子チェンバロリサイタル(105P)	11月22日
14. キララ☆サタデーナイトコンサート vol.2 山田 愛子(120Vo)(院4) 新谷 文子(120Vo)	8月16日	30. 神戸女学院「子どものためのコンサートシリーズ」第22回	11月22日
15. 岡本明美メゾソプラノリサイタル(98Vo)(研生)		〃 第23回	11月24日
16. 森川華世ソプラノリサイタル(109Vo)(110専)	8月24日	子どものためのスペシャル・コンサート～すてきだね、日本語の歌！～	
17. 二人でピアノ ～ハンガリーの作曲家達～ 大前香菜子(118P)	8月30日	釜洞 祐子(97Vo)(研生)	
18. ジョイントコンサート～フランス・パリの香り～ 平賀 由佳(123Fl) 辰村 千花(123P)	9月6日	31. 杉原眞理子ソプラノリサイタル(90Vo)	11月23日
19. クライスコスモスコンサート	9月12日	32. AURA (そよ風) ジョイントコンサート	11月29日
鈴木さやか(117Vo)(院1) 森下 美和(116P)(117専)		松田真理子(91P) 長谷川麻由子(106P)	
翁 博子(114P)(115専)(院1)		33. 武市直ピアノリサイタル(119P)	11月30日
20. ♪おんがくかい♪ 山岸 陽子(110P)	9月15日	34. 山崎敦子ピアノリサイタル(116P)(117専)	12月6日
濱口真理子(110P)		35. クリスマスジョイントリサイタル	12月12日
		工藤 真史(111P)(112専) 大嶋恵里香(111Vo)	
		36. ピアノデュオリサイタル	12月14日
		中上知砂登(98P)	
		37. 大井千世ピアノリサイタル(96P)	1月25日
		38. 南裕嘉ファーストソロリサイタル(122Vo)	2月14日
		39. ピアノトリオars longaコンサート	3月10日 3月14日
		板谷真以子(115Vn) 黒田 育世(115Vc) 森玉 美穂(116P)	
		40. 太田郁子ソプラノリサイタル(106Vo)(研生)	3月15日
		41. 西川典子ピアノリサイタル(104P)(研生)	3月20日
		～ショパンのタベ～	

スタインウェイサロン神戸ファミリーコンサート

アウトリーチの活動の後を引き継いで、3ヶ月に一回、クラブ ファンタジーが後援をした方の中から出演をお願いしております。小さなお子様にも聴いていただける4、50分程度のコンサートとして楽しんでいただいております。

問い合わせ先 松尾楽器 078-221-4071

クラブファンタジー
後援について

クラブファンタジーで
演奏会をされる方の
後援をしております。演
奏会の後援を希望され
方は、後援依頼書を左記
までご請求下さい。



~~~~~ クラブ ファンタジー理事会の一年 ~~~~

クラブ ファンタジー（以下略C.F.）理事会は会員皆様のご協力のもと、下記の活動をしております。皆様のご協力を更に深めていただくためにご報告させていただきます。

〈2008年3月～2009年2月〉

3月

- ・クラブ ファンタジー賞 及びハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞授与式(11日 ソールチャペル)
- ・新卒業生に、C.F.入会のお知らせ、名簿、記念品を贈呈(18日 ソールチャペル)
- ・〈C.F.だより〉最終校正、発送準備
- ・新人演奏会のチケット販売に協力(200枚)
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者決定
- ・会計監査

4月

- ・〈C.F.だより〉クラス委員を通じて全会員に発送
- ・原稿執筆のお礼と写真返却(C.F.会員は原稿料無料)
- ・会費未納者に督促状送付
- ・クラス委員総会及び新入会員歓迎会の準備
- ・新理事決定
- ・新一年生にC.F.の説明と入会案内
(21日 音楽館、ミリアム館)

5月

- ・クラス委員総会及び新入会員歓迎会
(10日 めぐみ会館)
- ・理事の役割分担を決定
- ・公開レッスンの準備

6月

- ・公開レッスン開催
(7日 講師：ボリス・ベクテレフ先生 めぐみ会館)
- ・〈C.F.の夕べ〉の準備(チラシ、招待状について)
- ・来年度の公開レッスンについて検討
- ・〈C.F.の夕べ〉の準備(チラシ、招待状の校正)
- ・名簿作成について協議
- ・音楽学部より依頼があり、アウトリーチの活動より松尾楽器のコンサートを引き継ぐ
- ・松尾楽器の演奏者選考

8月

- ・〈C.F.の夕べ〉の準備(チラシ、招待状発送 他)
- ・2009年度公開レッスンについて協議、決定

9月

- ・〈C.F.の夕べ〉のチラシ、招待状発送及びプログラム校正
- ・2009年度公開レッスンの案内と受講希望受付
- ・めぐみ会「社会活動ネットワーク委員会」に担当者が出席(18日)
- ・松尾楽器の演奏者選考
- ・いづみホールと打ち合わせ

- ・新校舎エミリー・ブラウン記念館建造に際し神戸女学院に300万円寄付(7日)
- ・〈C.F.の夕べ〉当日役割担当決定

11月

- ・〈C.F.の夕べ〉開催(5日 いづみホール)
出演者に記念写真、CDを送付
- ・2009年度〈C.F.の夕べ〉の日程決定
(11月9日 いづみホール)
- ・めぐみ会主催合同追悼会に出席

12月

- ・〈C.F.だより〉主な記事、担当を決定
- ・2009年度〈C.F.の夕べ〉出演者候補の検討
- ・〈C.F.の夕べ〉の収益より神戸女学院教育振興会に30万円を寄付

1月

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者の検討
- ・クラス委員変更有無の問い合わせの葉書、校正と発送
- ・松尾楽器の演奏者選考

2月

- ・〈C.F.だより〉原稿校正
- ・〈C.F.の夕べ〉出演者選考
- ・クラブ ファンタジー賞の準備
- ・新卒業生への記念品準備
- ・公開レッスン受講者決定
- ・2009年度理事の役割分担を決定
- ・クラブ ファンタジー海外研修助成金を設立

(その他) 音楽学部公開講座のご案内・会員の演奏会後援・会員名簿の整備・永眠会員ご遺族へのお手紙、お花料送付など



2008年度ハンナ・ギューリック・スエヒロ記念賞(大学院) 及びクラブ ファンタジー賞授与式

2008年度〈音楽学部 定期演奏会〉

2008年12月5日(金)兵庫県立芸術文化センター大ホールにおいて下記のプログラムで行われました。

—Händel—

MESSIAH

ソプラノ：斎 藤 言 子 テノール：小餅谷 哲 男
アルト：西 明 美 バリトン：雁 木 悟

神戸女学院大学音楽学部コーラス 神戸中央合唱団 新月会
神戸女学院大学音楽学部オーケストラ

指 挥：中 村 健
合唱指揮：中 村 健 沼 丸 晴 彦



舞踊専攻第3回公演

2009年2月25日(水)～3月1日(日)神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館スタジオAにおいて下記のプログラムで行われました。

Words from afar

patch work：振付 Toru Shimazaki

小さな別れ：振付 Toru Shimazaki

Subtle Currents：振付 Owen Montague

10.～：振付 Naoko Murakoshi

The Triumph of Love：振付 David Earle



会費納入について

毎年千円ずつの年会費を西暦年号末尾の「5」の年と「0」の年に五年分をまとめて納入し、納入期間は五十年とする

二〇〇五年度納入の会費
未納の方にはお知らせ致し
ますので、お振り込み下さ
いますようお願いいいたしま
す。

住所変更について

住所等変更があつた場合は、めぐみ会とは別に必ず左記までお届け下さい。
(苗字変更の場合は、ふり仮名をお願いします)

2009年度 クラス委員

編集後記

ファンタジーによりNo.
35をお届け致します。

昨年誕生しましたエミリー・ブラウン記念館は、これまでの伝統に加え新しい息吹が感じられます。

ケラブアントンタシーリの夕べで、大澤壽人先生のピアノ協奏曲が二台のピアノで本邦初演され大好評でした。野崎先生の追悼を読み、凜となさつておられたお姿を想い出しました。

今回はじめてカレーのページを設けました。各地でご活躍の卒業生の情報をこれからもお伝えしますので役員までご連絡下さい。

本年度役員

M67 岡田 晴美

副会長

理事